

2024年2月9日

各 位

株式会社北國フィナンシャルホールディングス
株式会社 QR インベストメント

「QR2号ファンド」による投資実行について

株式会社北國フィナンシャルホールディングス（代表取締役社長：杖村 修司）グループの株式会社QRインベストメント（代表取締役社長：浜野 文雄）は、株式会社エアロネクスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO 田路 圭輔）に投資を実行しましたことをご知らせいたします。

◆出資の背景について

物流業界のラストワンマイルは、非常に重要な課題となっており、過疎地での配送難易度が上がってきており、より複雑になっています。また、eコマースの拡大による配送需要の増加もこの課題を一層強調しています。

石川県小松市や福井県敦賀市では、既に実証実験が開始されており、過疎地域のラストワンマイルの課題解決に挑んでいます。また、本年1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」において、輪島市からの要請を受けた一般社団法人日本UAS産業振興協議会（東京都文京区、理事長 鈴木真二）の活動に参加し、輪島市文化会館から孤立地域内の鶴巣小学校避難所に向けて、ドローンによる処方薬の配送を行いました。災害時にドローンを活用して物資を被災地に届ける試みは、国内で初めてです。

本件は、日本のラストワンマイルの課題解決のみならず、災害時の救援のための手段としても重要なものであり、今後の物流業界に多大な影響を与えるものと考え、投資を実行しました。投資実行後も、同社の事業運営のサポートを積極的に行う予定です。

記

◆田路代表取締役 CEO よりのコメント

この度、QRインベストメント様からご出資いただくことになり本当に嬉しく思います。エアロネクストグループが力を入れて取り組んでいる地方創生、地域物流の効率化、ドローンを活用した新しい社会インフラの創造において不可欠なパートナーだと考えておりますし、既に新スマート物流の社会実装を進めている北陸エリアでは具体的にサポートもいただいております。これから益々連携が深められることを願っております。

株式会社エアロネクスト
代表取締役 CEO 田路圭輔

◆株式会社エアロネクストについて

エアロネクストは、「新しい空域の経済化」をビジョンに、空が社会インフラとなり、経済化されて、ドローンで社会課題を解決する世界を生み出すために、産業用ドローンの技術開発と特許化、ライセンスビジネスを行っています。

コアテクノロジーは、重心、空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる、独自の構造設計技術 4D GRAVITY®。この 4D GRAVITY®を産業用ドローンに標準搭載するため強固な特許ポートフォリオを構築し、4D GRAVITY®ライセンスに基づくパートナーシップ型のプラットフォームビジネスをグローバルに展開しています。また、ドローンを活用した新スマート物流 SkyHub®の実現のために戦略子会社 NEXT DELIVERY を設立し、ドローン配送サービスの社会実装、事業化にも主体的に取り組んでいます。



物流専用ドローン AirTruck



輪島市で医療物資を配送する
物流専用ドローン AirTruck

- 【商 号】 株式会社エアロネクスト
- 【代表取締役社長】 田路 圭輔
- 【本 社 所 在 地】 東京都渋谷区恵比寿西 2-3-5
- 【事 業 内 容】 ドローン機体の重心を最適化する機体構造設計技術「4D GRAVITY」の開発。
地域の新たな物流インフラ「SkyHub」の展開。
- 【ホームページ】 <https://aeronext.co.jp/>

◆QR 2号ファンドについて

お客さまの多様なニーズにお応えするため、幅広い領域への投資を行います。グループ機能を柔軟に活かした経営サポートにより、企業や地域の持続的な成長に貢献します。

名称	QR 2号ファンド投資事業有限責任組合（略称：QR 2号ファンド）
設立	2023年7月3日
出資者	無限責任組合員（GP）：株式会社QRインベストメント 有限責任組合員（LP）：株式会社北國銀行
存続期間	25年（但し、合意により2年間の延長可能）
投資対象	議決権取得制限に該当しない全ての企業。

以上